



牛久市立図書館基本計画 (改定版)

計画の目的

この計画は、牛久市立図書館の今後の方向性を整理し、計画的な図書館サービスの充実を図ることを目的とします。

計画の位置づけ

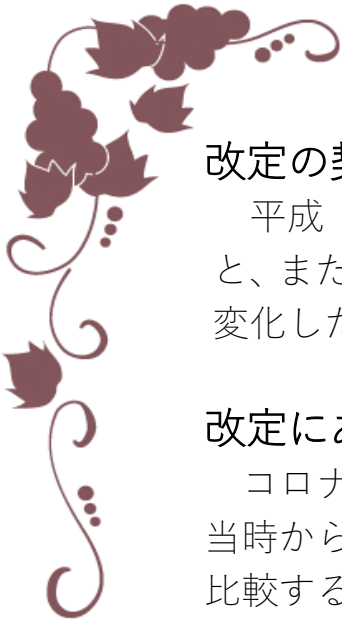
この計画は、「牛久市総合計画」を最上位計画、「牛久市教育大綱」及び「牛久市教育振興基本計画」を上位計画とし、「牛久市子ども読書活動推進計画」との整合性を図りながら策定します。

計画の期間

平成30年度から令和9年度まで（10年間）

計画の構成

- 第1章 牛久市立図書館基本計画について
- 第2章 牛久市立図書館の現状と課題
- 第3章 基本方針
- 第4章 実施計画
- 第5章 計画の推進に向けて
- 資料編



改定の契機

平成 30 年 3 月の策定から 5 年が経過し見直しの時期となったこと、またコロナ禍による社会情勢及び図書館を取り巻く環境が大きく変化したことから、この度、本計画を改定する運びとなりました。

改定にあたって

コロナ禍の影響を受け、来館者数・貸出冊数等いずれも本計画策定当時から減少していますが、もっとも制限の厳しかった令和 2 年度と比較すると、その多くは回復傾向にあります。

そうした状況下において、本計画では、改めて市立図書館が果たすべき役割に立ち返りつつ、当初に掲げた目標である「頼りになる図書館」の理念は揺るがすことなく見直しを行いました。

目指す図書館像

市民との協働を礎に、時代の状況に対応し、市民の学びと暮らしの向上に寄与する頼りになる図書館

基本目標

- 1.施設 設：1-1 市民が利用しやすく、快適な環境を提供できる図書館
- 2.運営体制：2-1 長期的な視野にたった図書館運営を行い、発展していく図書館
- 2-2 他機関やボランティアと連携し、サービスを拡充していく図書館
- 2-3 図書館員の専門性を高め、市民の課題解決に役立つ図書館
- 3.サービス：3-1 地域を支える情報拠点として、市民に役立つ資料や情報を提供できる図書館
- 3-2 読書活動や生涯学習を支援し、市民の多様なニーズに即したサービスを提供できる図書館

牛久市立図書館の課題

1. 施設

- 老朽化した施設の保全
- 居心地のよい図書館環境の構築
- サービスポイントの利便性向上

2. 運営体制

- 市内教育施設との連携の強化
- 市民との協働運営の強化

3. サービス

- 電子図書館の導入
- 市民ニーズの把握手段の確立
- 若年層の図書館利用促進と読書習慣の育成
- 図書館の情報発信力の向上

主な改定内容

【第1章】牛久市立図書館基本計画について

- 計画の位置づけ（上位計画の追加）
- 関連法令等を資料編へ移行

【第2章】牛久市立図書館の現状と課題

- 現在実施している事業詳細を追加
- 取組方針を第3章へ移行
- コロナ禍を経た現状を追加
- 新規事業を追加

【第3章】基本方針

- 基本目標ごとに、第2章から移行した取り組み方針を追加
- 資料編から実施計画体系図を移行

【第4章】実施計画

- 実施済事業・課題解決済事業の完了または内容変更
- 導入検討事業の見直し
- 進行目標の変更
- 成果指標の変更（コロナ禍を経た現状値・目標値の修正等）
- 子ども読書活動推進計画との整合性を図るための内容変更（主に低年齢層の読書支援を強化する内容）



実施計画体系図

○新規 ●継続 ◎拡充 ◆完了

基本目標		具体的な施策	
1 施設	【基本目標1-1】	市民が利用しやすい、快適な環境を提供できる図書館	●館内掲示物の適正管理 ●図書館サービス網の充実 ◆飲食提供施設の設置検討 ◆屋上屋根防水工事の実施 ◆エレベーター改修工事の実施 ◆バリアフリー対策 ●危機管理マニュアルの作成 ○大規模改修
	【基本目標2-1】	長期的な視野にたった図書館運営を行い、発展していく図書館	●児童書の防音対策 ●利用条件の緩和と利用者の要望対策
	【基本目標2-2】	他機関やボランティアと連携し、サービスを拡充していく図書館	●特別支援学校への支援 ●子育て施設への支援 ●不登校児童生徒等への支援(居場所づくり) ●紙芝居隊と音楽隊による児童クラブと子育て広場への支援(リープルの会) ●介護保険施設等への本の配送(リープルの会)
2 運営体制	【基本目標2-3】	図書館員の専門性を高め、市民の課題解決に役立つ図書館	◆行政区等訪問活動 ◎相談支援業務の強化
	【基本目標3-1】	地域を支える情報拠点として、市民に役立つ資料や情報を提供できる図書館	●郷土資料の収集 ●図書・雑誌・視聴覚資料の充実 ◎特殊コレクションの充実 ●選書基準の見直し ●除籍基準の見直し ●点字本・録音図書(デイジー)の取寄せ貸出サービス ◆NDC10版への移行 ●電子図書館の導入 ○デジタルアール・カイブの導入
3 サービス	【基本目標3-2】	読書活動や生涯学習を支援し、市民の多様なニーズに即したサービスを提供できる図書館	●おはなし会の開催 ●ブックスタート事業の推進 ●うちどく(家読)事業の推進 ●ヤングアダルトコーナーの充実 ●わらべうたの会の充実 ●ふくろう文庫の配送 ●司書による講座やおはなし会 ●読書手帳の推進 ●講演会・ワークショップ等の開催 ●図書館見学・職場体験・図書館実習生の受入 ●学校図書館ネットワーク事業の推進 ●夏季休業等長期休業中の学習支援 ●図書館市民大学の講座開講 ●レファレンスサービスの充実 ●ビジネス支援及び行政支援サービスの実施 ●児童生徒への図書館利用案内の充実
		ウ 多様な利用者に即したサービスを提供します	●外国人向けサービスの充実 ●宅配サービス ●図書館システムの更新 ◆在架資料予約サービス導入 ●高齢者へのサービス
	ア 豊かな心を育む読書習慣を成し、読書活動を支援します	イ 生涯学習を支援し、市民の自主的な学びを支えます	

市民との協働を礎に、時代の状況に対応し、市民の学びと暮らしの向上に寄与する頼りになる図書館